

Epi Info 7 日本語化の方法

Epi Info 7 には Setup 版と Zip 版がありますが、どちらでも日本語化の方法は同じです。ここで使っている画面は、Ver. 7.2.2.6 Zip 版です。

Epi Info 日本語版 HP : http://www.unit-gp.jp/eisei/wp/?page_id=3069 から Epi Info 7 日本語版パッチ(2017/01/20・458KB) jpatchEpi7210.exe をダウンロードし、ダブルクリックして解凍するとデスクトップにフォルダ jpatchEpi7210 が作成され、その中にフォルダ EXAMPLES とファイル **JapaneseEpi7210.mdb** が格納されています。すでに作成済みの Ep Info 7.2.2.6 のフォルダ Epi Info 7 内に、フォルダ EXAMPLES とファイル **JapaneseEpi7210.mdb** を移動してください。使用済みのフォルダ jpatchEpi7210 は消去しておきましょう。

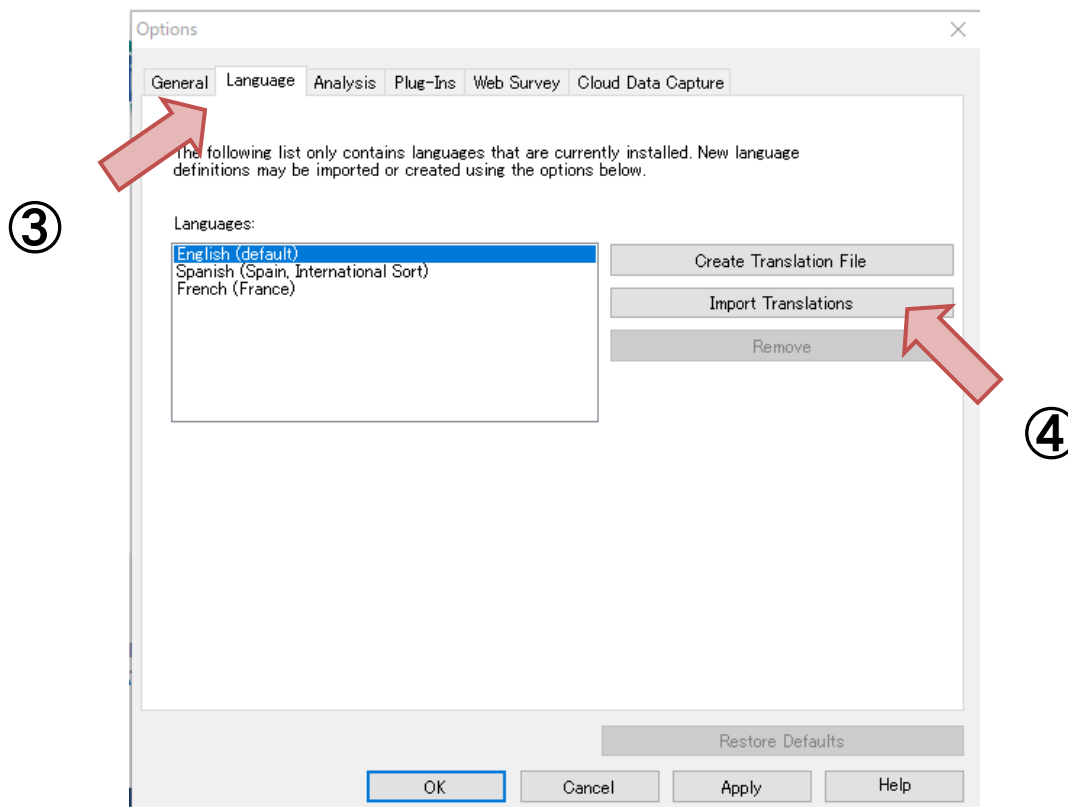
手順 1. Lunch Epi Info 7.exe ファイルをクリックして Epi Info 7 を起動し、のホームメニュー画面を表示します。① 画面右上のボタンをクリックしてツールメニューを開きます。



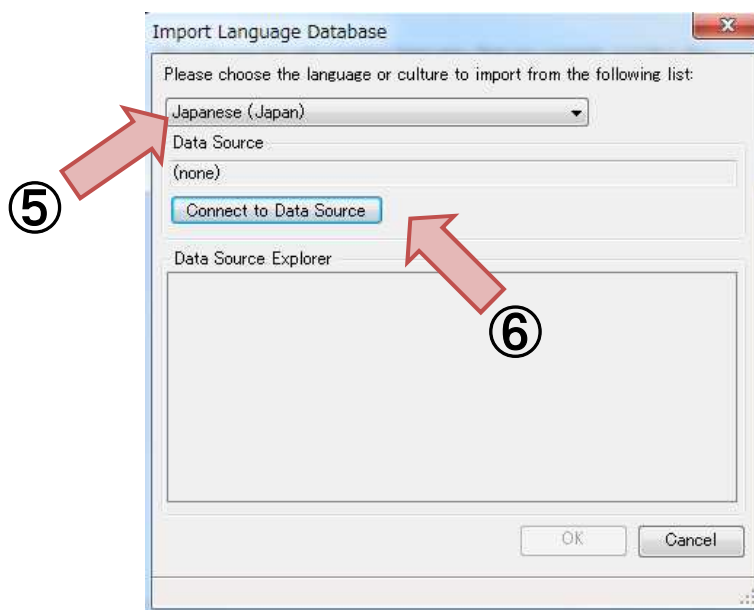
手順 2. ② Options をクリックで選択し、Options 画面を開きます。



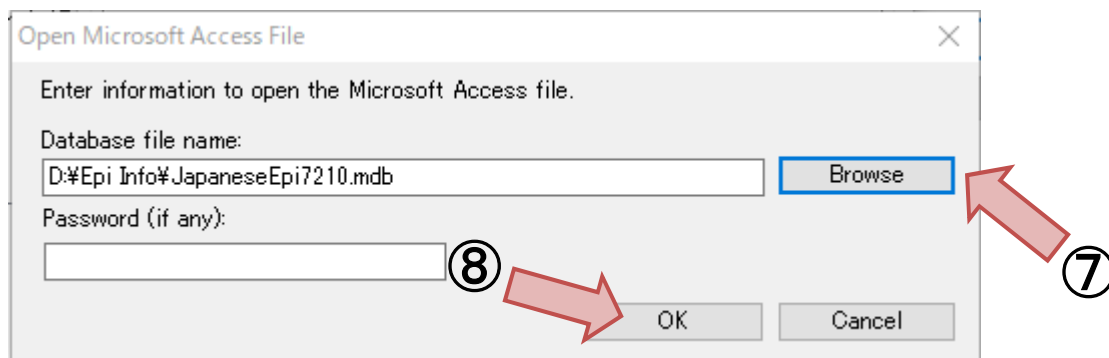
手順 3. ③ Options 画面のメニューバーで、**Language** をクリックして選択し、④ **Import Translation** をクリックして下さい。Import Language Database 画面が開きます。



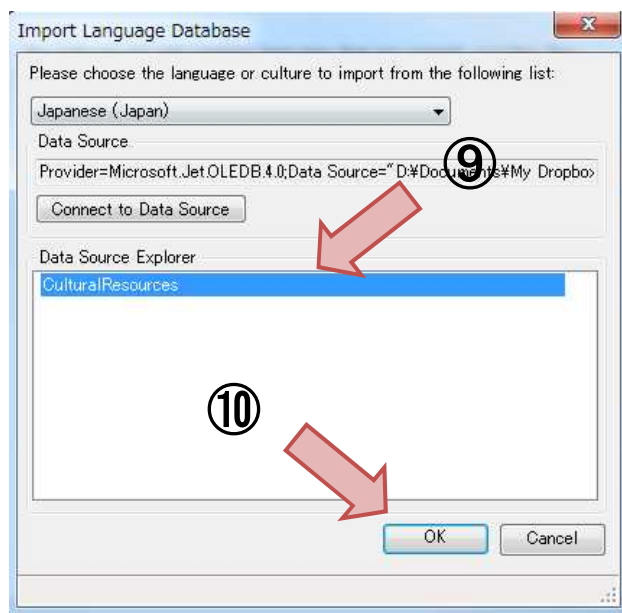
手順 4. ⑤ Import Language Database 画面で **Japanese (Japan)** を選択し、⑥ **Connect to Data Source** をクリックします。すると、Open Microsoft Access File 画面が開きます。



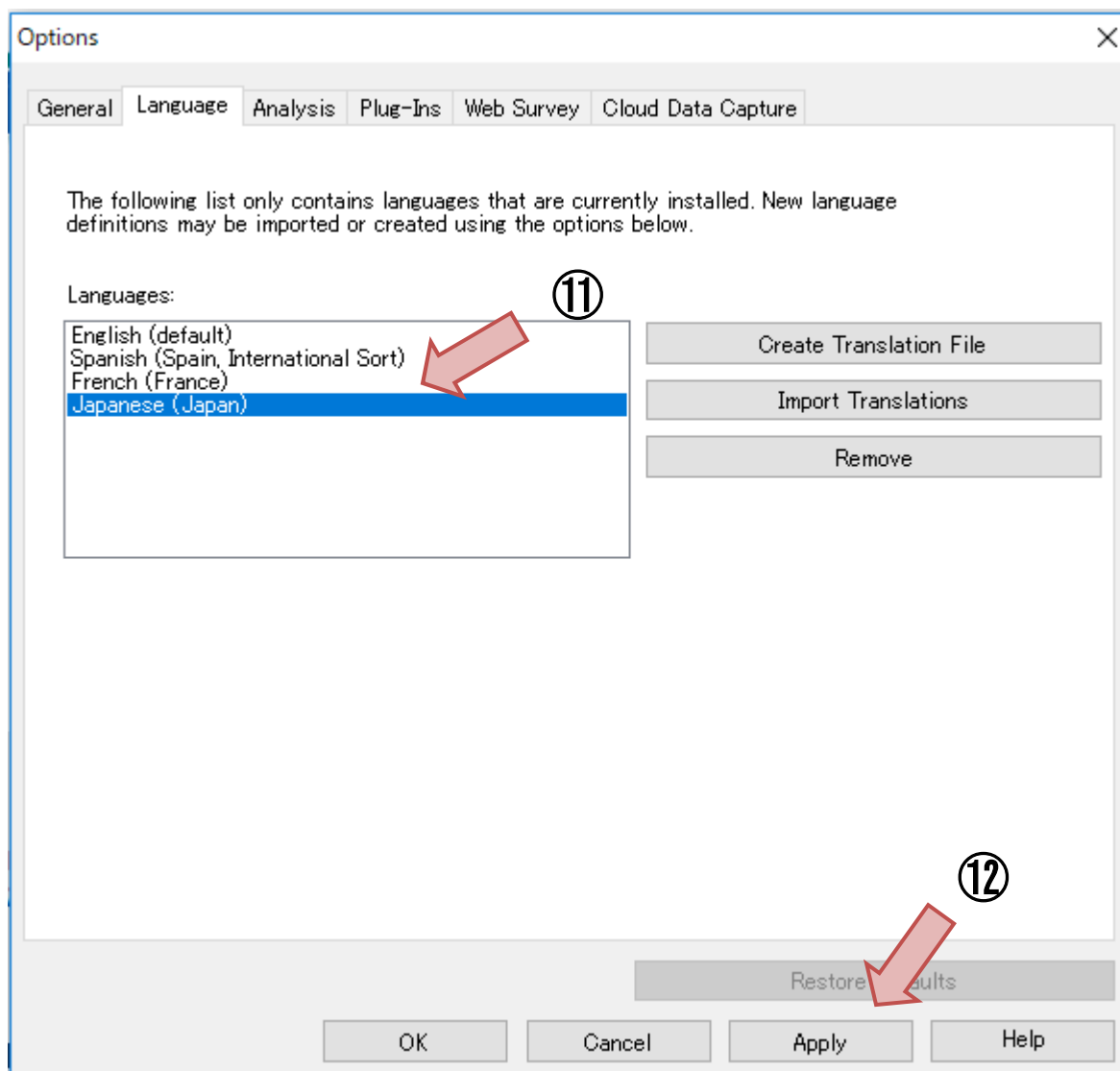
手順 5. ⑦ Open Microsoft Access File 画面の Browse ボタンをクリックし、予めダウンロードしていた **JapaneseEpi7210.mdb** を選択し、⑧ OK をクリックして下さい。すると、Import Language Database 画面に戻ります。



手順 6. Import Language Database 画面の下部 (Data Source Explorer 部分) に **CulturalResorces** という文字列が表示されています。⑨ それを選択し、⑩ OK をクリックして下さい。データベースの読み込みが始まります。読み込みが終了すると、Options 画面に戻ります。



手順 7. Options 画面に **【Japanese (Japan)】** という項目が新たに出てきます。⑪ これを選択し、⑫ **【Apply】** ボタンをクリックして下さい。



手順 8. 下記のような警告が表示されます。⑬ OK ボタンをクリックして、Epi Info 7 を一度終了し、再起動して下さい。Epi Info 7 は日本語化した状態で起動します。

